

中川区赤星学区

災害時避難行動マップ

このマップの使い方

1. 裏面を見ながら、右側の「わが家の避難先」を家族で話し合ってください。
2. 自分の家と避難先をマークします。
3. 家から避難先までの道のりを確認します。
4. 実際にマップを使って避難訓練をします。
※危険な場所を確認しておきましょう！

役に立つもの

1. コンビニエンスストアなど

このステッカーの貼ってある店舗は「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関の不通などにより帰宅が困難な方を支援する店舗です。



2. 公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

危険なもの

1. 狭い道

近くの家や電柱などが倒壊したとき、道がふさがれて通れなくなる可能性があります。



2. 古いブロック塀

地震で倒壊する危険性あり。近づかない。

3. マンホール

浸水時には、ふたが外れて、大きな穴が出来る可能性があります。浸水時には必ず棒などで確認して歩くこと！

【凡例】

指定避難所：自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送るための施設。

津波避難ビル

一時避難場所

地域防災協力事業所

街頭消火器

広域避難場所

給水施設

AED

病院

わが家の避難先

「在宅避難」も含め、避難先を考えましょう。

在宅避難の目安

・庄内川氾濫時	最大約2m	2階以上
・新川氾濫時	最大約2m	2階以上
・津波	最大約1m	2階以上

〈台風や大雨が起こったら…〉

〈大きな地震が起こったら…〉

〈自宅で生活できなくなったら…〉

株式会社日さく
西日本支社

トヨタL&F中部株式会社
物流システム部名古屋営業所

狭くて車通りが多い道
避難時気を付けて！

赤星小学校

赤星コミュニティセンター

名古屋ダイハツ株式会社
新家店

株式会社カーマ
千音寺店

名古屋ダイハツ株式会社
U-CAR名古屋西店

●地域防災協力事業所一覧

大規模災害時に資機材や敷地などを提供することについて協定が結ばれた事業所

施設名称	覚書内容
トヨタL&F中部株式会社物流システム部名古屋営業所	一時的な避難場所の提供（駐車場・ショールーム）、トイレの提供、その他人道的見地からの支援
株式会社日さく 西日本支社	救助用資器材の提供（ジャッキ、ボール等）、その他人道的見地からできる範囲の支援
株式会社カーマ 千音寺店	一時的な避難場所の提供（駐車場）、その他人道的見地から支援協力できる範囲内のこと
名古屋ダイハツ株式会社 U-CAR名古屋西店	救助用資器材（ジャッキ、ボール、牽引ロープ等）の貸出、その他人道的見地から支援協力できる範囲内のこと
名古屋ダイハツ株式会社 新家店	救助用資器材（ジャッキ、ボール、牽引ロープ等）の貸出、その他人道的見地から支援協力できる範囲内のこと

赤星学区の被害想定

〈南海トラフ巨大地震が起こったら〉

災害の種類	程 度
最大震度	6強
津波による浸水	0m～1.0m
津波の到達時間	0分～120分 (福田川周辺)
液状化の可能性	大
火災の可能性	延焼の可能性あり (学区東側【千音寺地区】)

〈大雨や台風災害が起こったら〉

災害の種類	程 度
洪水はん濫による浸水	1.0m～2.0m
内水はん濫による浸水	0m～1.0m (用水付近)

いざという時のために…

1. きずなネット防災情報

地震や大雨などによる災害時の避難に関する情報などを携帯電話にメールでお知らせします。



m.saigai@cep.jpへ
空メールして登録！

2. 名古屋市水防情報システム (NICOS)

名古屋市内及び周辺部の雨量や河川水位の状況などを確認することが出来ます。

パソコンやスマートフォンで…

名古屋市水防情報システム を検索！

3. 災害用伝言ダイヤル171

災害時には以下の番号で被災地の人へ伝言を残せます。

171 + 1 + 相手の電話番号

伝言を録音 (30秒以内)

171 + 2 + 相手の電話番号

伝言が再生

※いずれの場合も通話料や通信料がかかる場合があります。

地震発生時の避難行動

地震発生

揺れた!!

①地震の揺れから身を守る

- ・家の中では、家具から離れ、頭を守る
- ・家の外では建物やブロック塀から離れる



大きく揺れるよ！
身を守って！

揺れがおさまった!!

②避難の準備

- ・火の始末をする (火が出たら初期消火)
- ・電気のブレーカーやガスの元栓を締める
- ・家族の安全確認
- ・出口の確保



揺れが収まったら…

初期消火で
延焼を防ごう！

さあ、避難だ!!

③安全な場所へ避難する

- ・テレビやラジオなどから情報を入手し、状況にあわせた場所へ避難



(大) 津波警報が発令された



高台や津波避難ビル
など出来るだけ
高いところへ避難

長い揺れを感じたり 火災が迫ってきた

公園や広い道路など
出来るだけ
広い場所へ
一時的に避難



危険が無くなったら…

④自宅の状況を確認する

自宅が倒壊しそうな
場合は避難所へ

自宅で住める場合は
自宅で避難生活

大雨などの風水害時の避難行動

台風や大雨の接近

平常時

避難の検討

避難行動開始

避難完了

災害発生

早期注意情報 警戒レベル 1

雨が降ってきた!!



①自ら情報を入手する

- ・テレビやラジオなどで気象情報や市からの情報に注意する

注意報発令 警戒レベル 2

雨足が強まってきた!!

②避難の準備

- ・引き続き、テレビやラジオなどで情報を入手する
- ・懐中電灯や杖 (棒) など避難に必要な準備をする
- ・近隣に一人暮らしの高齢者などがいたら声掛けをする



避難準備・高齢者 等避難開始 警戒レベル 3

さあ、避難だ!!

高齢の方など避難に時間の
かかる方は危険な場所から避難を開始

浸水時は、必ず棒で
探りながら歩こう！



避難勧告 警戒レベル 4

危険な場所から全員避難

避難指示 (緊急) 警戒レベル 4

緊急に避難を完了

災害発生情報 警戒レベル 5

内水はん濫

下水道などの排水機能を超える
大雨が降った場合など



自宅や近くの建物の
2階以上へ避難



災害発生情報 警戒レベル 5

洪水 (川のはん濫)

長時間の大雨で川の水位が上がり
堤防が決壊する可能性がある場合



2階以上の鉄筋コンクリートの
建物に早めに避難

